

上手に使える！ アイデア集

ちょっとした工夫で上手に使える方法をご紹介します。

大きなごみ

大きなプラスチックごみは、圧縮する前に切ったり折り曲げたりして小さくしましょう。



清潔に使うために

プラスチックごみの汚れを落としてから圧縮しましょう。



硬いごみ

潰れにくい硬いプラスチックごみは、無理に圧縮せず細かくして処分しましょう。



より多く入れるために

先に大きなプラスチックごみを入れ、周りのすき間に柔らかいプラスチックごみを手などで押しこみながら入れると、より多く入ります。

※プラスチックごみによるけがに注意してください。



圧縮の際、押し蓋には均等に力を入れてください。

警告



- 本体、またはパリパリキューブが破損した場合、使用を中止してください。また、運転中に異臭、異音を感じた際は、直ちに使用を中止し、販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

品質表示

型式 PPC-01-PP1

外形寸法 縦 200 mm × 奥行 185 mm × 高さ 130 mm
(ロック時)

本体質量 約 650g

使用材料 バスケット、押し蓋 / ABS 樹脂

島産業株式会社

〒768-0024 香川県観音寺市中田井町1番地

お客様ご相談窓口

電話 0120-256-333

FAX 0120-251-666

受付時間 月曜日～金曜日 10時～17時
(祝日・弊社休業日を除きます。)

ホームページ <http://www.parisparis.jp/>

安全にご使用いただくために、
使用前に必ずお読みください。

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
製品の内容をよくご確認のうえ正しくご使用ください。
なお、お読みになられた後は大切に保管してください。

取扱説明書

家庭用生ごみ処理機
パリパリキューブ用
廃プラ圧縮ユニット
品番 PPC-01-PP1



安全上のご注意

必ずお守りください

安全上の表示について

本書では、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害を負うか、物的な損害の発生が想定される内容です。



してはいけない内容です。



しなければならない内容です。

警告



石油・アルコール・火薬・粉体類
などは入れない。
● 引火・爆発の原因になります。



本体に乗らない。
● 本体を破損したり、転倒して、けがをする恐れがあります。



パリパリキューブで運転中、運転直後は本体に触らない。
● 本体が熱くなっているため、やけどの原因になります。



おもちゃやシャンプー容器などの硬いプラスチックは処理しない。
● 本体を破損したり、転倒して、けがをする恐れがあります。

注意



本体を足で踏んで使用しない。
● 本体を破損したり、転倒などによりけがの原因になります。



分解したり、改造や修理をしない。
● 本体を破損したり、けがの原因になります。



机の上や、不安定な場所、平らでない場所では使用しない。
● 転倒して、けがの原因になります。



ロックレバーを掛ける際、バスケットとの間に指を入れない。
● 指を挟み、けがの原因になります。



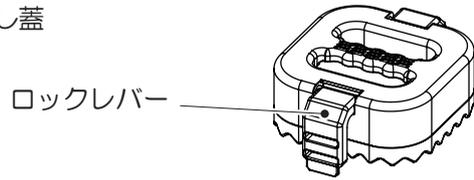
太陽光下、高温下での長期保管はしない。
● 本体を破損する原因になります。



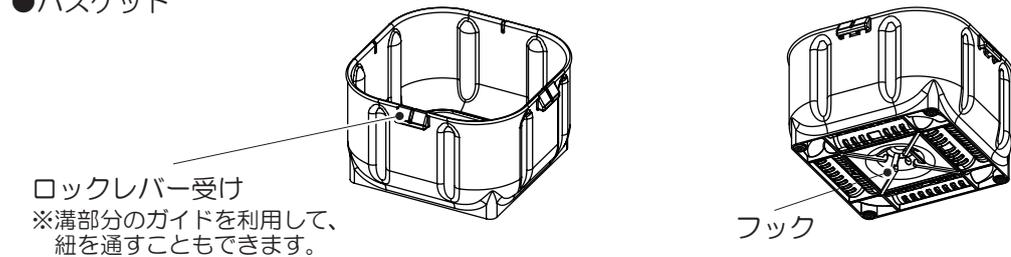
容器包装プラスチックの中身は完全に出し切ってから使用する。
● 本体を破損したり、けがの原因になります。

各部名称

●押し蓋



●バスケット



お手入れ

- 押し蓋、バスケットが汚れた場合は、柔らかい布等で水拭きし、乾いた布等で水気を拭き取り保管してください。
- 上記の方法で汚れが落ちない場合は、中性洗剤を付けた柔らかい布等で汚れを落とし、乾いた布等で水気を拭き取り保管してください。

分別のご注意



容器包装リサイクル法の中の分別回収の対象である容器包装プラスチックは、左のマークのプラマークが目印です。発泡スチロール製食品トレー、ラップ、コンビニの弁当に巻いてあるフィルムや、スーパーの袋は対象になります。

《容器包装プラスチックと間違えやすいもの》

材質がプラスチックでないもの	包装紙・和紙、銅焼きうどんの容器（アルミ）
商品そのもの	プラスチック製ハンガー、歯ブラシ・ブラシ類
中身の商品を取り出し不要になるものなど	CD・DVD等のケース、眼鏡のケース
特に間違えやすいもの	クリーニングの袋、ペット（PET）ボトル

※出展元：経済産業省、資源循環ハンドブック 2012（法制度と3Rの動向）

※自治体のルールに従って分別を行ってください。

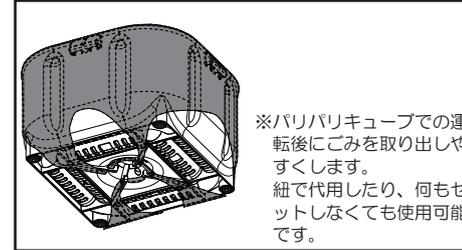
※本製品が使用できるのは、容器包装プラスチックのみになります。

使用方法

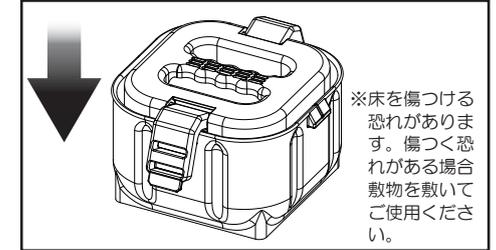
ご使用になる前に

- プラスチックごみの中身は完全に出しきり、軽く水洗いをしてください。
- 硬質プラスチックやペットボトルは取り除いてください。
- 安定した、平らで滑りにくい、広い場所でご使用ください。
- 周りに危険なものがないか安全を確かめてください。

1 バスケット裏側（底部）にあるフックにポリ袋の取っ手を掛けます。

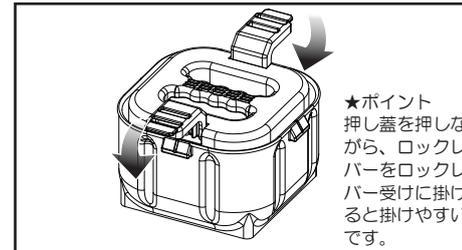


2 バスケットにプラスチックごみを詰め込み、押し蓋で圧縮します。



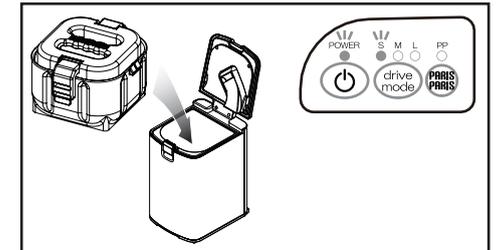
※無理な詰め込みは危険ですのでお控えください。
※破損したプラスチックによるけがに注意してください。

3 バスケットにロックレバーを掛け、蓋とバスケットを固定します。



※ロックレバーとバスケットの間に指を挟まないように、注意してください。けがの原因になります。

4 パリパリキューブの処理室に入れ、Sモードで運転を開始します。



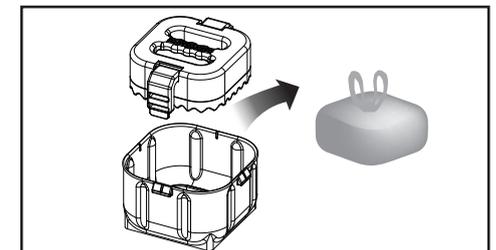
※効果が出る運転時間の目安は2時間程度です。

5 運転終了後、パリパリキューブから取り出しロックレバーを解除します。



※運転終了直後は本体が熱くなっているため、やけどに注意し、パリパリキューブの中で1時間程度放置し、本体を冷却してください。

6 押し蓋を外し、ポリ袋とともにごみを取り出します。



※使用したポリ袋は各自治体の指示に従い正しく分別してください。